

# 東小松川小学校応援団実践報告書

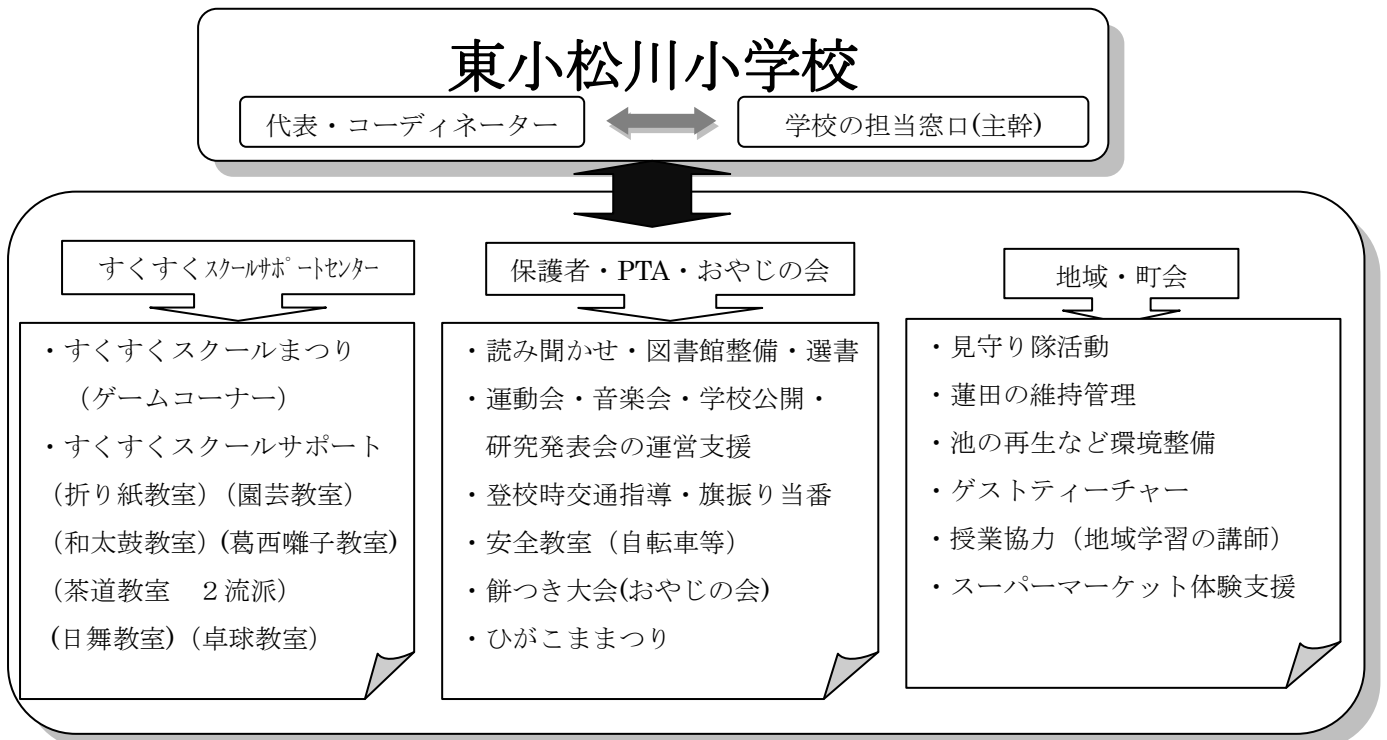
## 1 校長及び代表者氏名

東小松川小学校長 菅原 修  
 団長 宇田川 章 副団長 神原 喜一 ・ 安達 浩三  
 コーディネーター 宇田川 悦子

## 2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	旗振り 朝の交通見守り 安全教室	○登校時の安全を見守る。 ○通学路で登校の安全を見守る。 ○自転車教室等でのお手伝い。
学習活動	蓮田栽培支援 租税教室 親子ボランティア教室支援 調理実習支援 薬物乱用防止教室支援 町探検学習支援 漢字検定運営支援	○蓮田の維持管理と植え付け・収穫の指導や体験支援 ○6年生に税の仕組みをわかりやすく説明する。 ○体験学習支援をする。 ○安全を見守り技術指導の支援をする。 ○薬物乱用防止教室を開催する。(講師；学校薬剤師) ○地域学習の支援 ○漢字検定の団体会場受検の運営や試験監督の支援
読書活動	読み聞かせ 図書室整備 本の選定	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓を行う。 ○松江図書館からの団体貸し出しの本の選定をする。
行事活動	運動会や研究発表会の支援  ひがこままつり支援	○運動会や教育課題実践推進校研究発表会の準備や推進・運営。 ○まつりの計画・準備・運営。

## 3 学校応援団組織図



## 4 今年度の成果と今後の課題

### <成果>

- ・ 昨年の発足から2年目となり、さらなる活動の充実を期して、漢字検定ボランティアが立ち上がった。児童の学力向上につながるように応援団長はじめ地域の方とPTAが試験監督や受付を担当してくれた。
- ・ ユニフォームを30着そろえられた。学校安全見守りボランティアや研究発表会の運営などに活用している。
- ・ 予算の縛りがあまりなく、学校のニーズに合わせて計画・執行できた。



漢字検定の試験監督

### <課題>

- ・ 屋上緑化の維持管理の応援として、グリーンキーパーの立ち上げを計画しましたが、実現できなかった。
- ・ 教員のニーズをしっかりと聞いて授業支援やゲストティーチャーを応援団にお願いすることができると、児童の興味関心が更に高まった授業になる。教師の思いを受け止め、地域との橋渡し役が副校長であると痛感する。 副校長 石田 恭子



研修発表会の運営スタッフ

## 5 代表より

昨年、地域と学校が一体になって開校七十周年の記念行事を大成功に終えることができました。今年は全校が一丸となつての教育課題実践推進校の研究発表の手伝いや、漢字検定試験の団体受験など新たな企画に取り組みました。今後もこの良い状態を維持し、子供たちの健全育成のために努力していきたいと思ひます。そして開校八十周年に向けて更に東小松川小学校をもり立てていきたいと思ひます。

ひがこま学校応援団長 宇田川 章



毎年恒例の蓮掘り

## 6 学校長より



2月9日(土)、応援団主催で初めて漢字検定受験に取り組みました。本校5教室を使い10時から11時まで10級から2級に分かれて受験しました。なんと150人も応募がありびっくりしました。漢字に対する関心の高さを実感した次第です。嬉しかったのは14名もの保護者も子供たちと肩を並べて一緒に受験したことです。当日はボランティアやPTAの皆さんに、お手伝い頂きました。これからも応援団の独自活動を増やしていきたいと思ひます。

東小松川小学校長 菅原 修